

二〇二一年度 茨城キリスト教大学一般選抜入学試験二期

国語

(解答は解答用紙に記入すること)

I 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

私は東京で生まれましたが、科学者の父が物性物理学の研究のために渡米したので、一歳の時からアメリカ東海岸のロングアイランド中東部で育ちました。完全に英語のみの環境に置かれ、小学三年の時に日本を訪れるまで、日本との直接の接触はありませんでした。言葉も「ごはん」や「おしっこ」といった A 単語をいくつか知っているくらいで、大学三年の時に日本語の授業をとるまで、日本語を学んだこともなく、読み書きもできませんでした。両親は私がアメリカにうまく順応することを望みましたが、当時、アメリカに移民した人々の多くがそうであったように、息子の私がアメリカ人になること、特に英語が第一言語になることを最優先させました。

子どもの頃から、私はアメリカ文学やイギリス文学、小説や詩に興味があり、大学生の時には作家になりたいと思っていました。そして、イギリス文学を研究するためにロンドンに留学したのですが、そこで初めて日本の文学や文化に関心を持ちました。アメリカでは小中高を通して、私は学校でただ一人のアジア系の生徒でした。 B 、ロングアイランド中東部にある他の学校でも似たような状況だったでしょう。当時の東海岸には日系アメリカ人がほとんどいなかったのです。私はよく中国人と間違えられました。ところがイギリスに来てみると、人々は私を日本人だと思い、日本文化について質問し、川端や三島をどう思うかと聞いてきました。私はそうしたことを何も知りませんでした。日本に関心を持つようになりました。そこでアーサー・ウェイリー訳の『源氏物語』を読みはじめ、彼の文体に魅了されました。ウェイリーが、私が深く影響を受けたバージニア・ウルフも参加したブルームズベリー・グループ(二十世紀初頭のイギリスの文化人サークル)の一員であったことにも興味を惹かれました。

私にとって特に興味深かったのは、紫式部とバージニア・ウルフがどちらも C の作家であることでした。ウルフはきわめて抒情性豊かな小説家であり、たとえば『灯台へ』のように、その作品は一種の散文詩になっています。ウルフは心の内なる時間、記憶、内省を、物語の時間の流れよりも重視する小説を書きました。そしてそうした人間の心理を「波」のような自然のイメージの繰り返しで表現しています。当時、私は、「女性であることと心理小説との間には何か関係があるのだろうか」と考えていました。『蜻蛉日記』のような平安時代の女性日記文学は、和歌を中心に構成

され、自然のイメージを詠み込んだ和歌によって、心理の内面が詳細に表現されています。和歌は用いられないにせよ、自然のイメージにもとづく表現で人間心理が描写されるという特徴は、ウルフの作品にも共通します。そして、紫式部は十一世紀初頭、ほとんどがまだ男性の手によるものであった物語と、豊かな心理描写を特徴とする日記や和歌とを組み合わせ、『源氏物語』を創作しました。ウルフはウエイリー訳『源氏物語』の短い書評を書いていますが、その言葉を借りれば、紫式部はウルフに先んじること八百年あまり、「^{注2}アングロ・サクソン人がまだ野蛮であった頃」、既に『源氏物語』を書いていたのです。

イギリス留学の後、私は大学院へ進学し、アメリカで初めて『源氏物語』の英語訳を完成させたエドワード・サイデンステッカーのもとで研究を始めました。『源氏物語』——少なくともその英訳は、人間心理の複雑さという点で、私がそれまで読んできた欧米の古典の名作に **D** するように思われました。

『源氏物語』の大きな特徴は、庭、花や木、霧や月などの自然描写が豊かなことと、物語に和歌が数多く織り込まれていることです。登場人物や巻の多くが、^{すえつむはな}末摘花のように、花や木など自然の要素にちなんで名づけられています。その人物が詠んだ和歌をもとに名前が付けられることも少なくありません。そこには草に降りた露、月の光、しほみかけた朝顔など、自然に対する感性、つまり、自然現象でありながら、人間の心理をも表現する細やかな事象への感性が見られます。私がそれまで決して見たことがなかった方法で^ア自然と人間が深く結びついていたのです。

E、『源氏物語』は、アメリカ文学の古典であるジャック・ロンドンの『野性の呼び声』のような自然を描いた書物ではありません。『野性の呼び声』は、人に飼われていた犬がアラスカの厳しい自然環境の中で^{そり}権用の犬として生きのびる術を^す学ぶうちに野生に目覚め、最後に狼の首領となる話です。これに対し、『源氏物語』の自然は優雅に洗練され、高度に体系化されています。人間が作りあげたこのような自然を、私は¹「二次的自然」と呼んでいます。^{注3}序論で述べるように二次的自然には二種類ありますが、和歌や『源氏物語』などにみられる二次的自然は、農民が作物を収穫するために日々戦わなければならない自然とは異なります。川や海で働く漁師の生活が描かれることはありませんし、森に生きる猟師の姿が描かれることもありません。火山の噴火や地震のような災害が出てくることもありません。その多くは貴族の邸宅の庭に作られたり、絵巻物や^{びょうぶ}屏風に描かれた絵など、さまざまな形で **F** にも取り込まれています。これは貴族のための自然であり、男女間のコミュニケーションの主要な手段であった和歌によって洗練された自然といえるでしょう。三十一文字しかない和歌では、自然のイメージを^{ごく}短い言葉で多くを語ることが求められました。

G、自然のイメージは磨きをかけられ、洗練されていったのです。

私は最初の著書である『夢の浮き橋「源氏物語」の詩学』を出版した後、同じく自然を扱う^{注4}俳諧と俳句に目を向けました。俳句はアメリカでも人気があり、子どもたちの多くは小学校で俳句を作ったこともあります。実際、俳句はアメリカの子どもたちが学校で最初に書く文章かもしれませぬ。私

は、息子が通っていた小学校で俳句の授業を見学したことがあります。先生は向日葵^{ひまわり}、亀^{つば}、燕^{つば}など色々な自然の写真をスライドで見せ、子どもたちはそうしたものについて二、三行の文を書き、絵を描きます。日本の俳句のように季語を入れなくてはならないという規則はありませんが、これは一種の俳画といえるでしょう。

アメリカのような広大な国では、サボテンが林立するアリゾナの乾いた大地やツンドラや氷河が広がるアラスカなど、自然環境は地域によって大きく異なり、その気候や動植物はあまりにも多種多様です。ですから、誰もが共有できる文化的象徴として機能するような自然のイメージはほとんどないといつてよいでしょう。また、自然を詠んだ欧米の詩は、季節を連想させる事柄が和歌のようにには H されていませんし、教養のある人であれば誰でもあたり前に詩を作るといったこともありません。さらに、和歌のように、文学や芸術の長い歴史において詩がその中核をなしていたわけでもありません。

(ハルオ・シラネ〈北村結花訳〉『四季の創造』より)

〔原著〕Japan and the Culture of The Four Seasons
by Haruo Shirane, Columbia University Press, 2013

注1 物性物理学……………物質のさまざまな性質を微視的な観点から研究する物理学の分野。

注2 アングロ・サクソン…現在の英国の祖先のひとつ。

注3 序論……………本文章は『四季の創造』の「日本語版によせて」の一部である。この後の「序」では、二次的自然について、さらに詳しく説明されている。

注4 俳諧と俳句……………俳句とは主に近代（明治時代）以降のものを言う。それより前のものは主に俳諧と言った。

問一 空欄A～Hに最もふさわしい言葉をア～エから選び、記号で答えなさい。

A	ア 品のない	イ 意味のない	ウ 愛らしい	エ 役に立つ
B	ア つまり	イ おそらく	ウ とはいえ	エ ところで
C	ア 先進国	イ 女性	ウ アメリカ以外	エ 小説
D	ア 相違	イ 敵対	ウ 匹敵	エ 合致
E	ア とはいえ	イ ところで	ウ そして	エ ちなみに
F	ア 屋内	イ 文学	ウ 娯楽	エ 京都
G	ア ところが	イ そのため	ウ そのうえ	エ それでも
H	ア 差別化	イ 日本化	ウ 具体化	エ 体系化

問二 傍線Aに「自然と人間が深く結びついていた」とありますが、どのようなことですか。例をあげて、七〇字以内でまとめなさい。

問三 傍線イの「二次的自然」に対して「一次的自然」とはどのようなものですか。

「□□の自然」という形で、本文中にある二文字を入れて答えなさい。

問四 次の1～8の文で、本文の内容にふさわしいものには○、そうでないものには×をつけなさい。

- 1 日本の詩歌の歴史を考えるためには俳諧・俳句よりも和歌の方が大切である。
- 2 人間の心理を深く描き出す小説は、男性作家よりも女性作家の方が描きやすい。
- 3 紫式部とバージニア・ウルフに共通するのは、自然を描写しながら、それが人間心理の描写につながっていることである。
- 4 一次的自然を描くことは日本の文学や芸術では珍しかった。
- 5 和歌や『源氏物語』などにみられる二次的自然は一次的自然より洗練されたものではあったが、貴族にしか通用せず、その点一次的自然に比べて劣るものであった。
- 6 和歌は三十一文字という短さゆえに、そこで描かれる自然のイメージは洗練されていた。
- 7 アメリカの俳句には季語を入れるべきでない。
- 8 アメリカのような広大な国では、自然環境が地域によって違いすぎ、誰もが共有できるような自然のイメージを作ることができない。

II

問一 次の①～⑤の傍線部の漢字の読みを、ひらがなで書きなさい。

- ① 他人に責任を転嫁すべきではない。
- ② 彼は、医療費控除の手続きをした。
- ③ 逮捕された議員は、まず党員資格を剥奪された。
- ④ 保釈された被疑者は、証拠の隠蔽工作をしてはならない。
- ⑤ その親善訪問団は、大統領から懇ろなもてなしを受けた。

問二 次の①～⑤の傍線部のカタカナを漢字で書きなさい。

- ① セイジャクに包まれた神社の中を散歩した。
- ② 庭の雑草がガンコに根を張っている。
- ③ 彼女は、次の試合で必ずセツジヨクすると自分に誓った。
- ④ 無実の罪でトウゴクされるようなことがあつてはならない。
- ⑤ ニュートンは、万有引力というフヘン的な法則を発見した。

問三 次の①～⑤の四字熟語中の□に当てはまる漢字を、それぞれア～エの中から選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | | | | | |
|---|------|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ① | 意气□昂 | ア | 健 | イ | 軒 | ウ | 賢 | エ | 顕 |
| ② | □離滅裂 | ア | 私 | イ | 思 | ウ | 支 | エ | 糸 |
| ③ | 粉骨□身 | ア | 細 | イ | 裁 | ウ | 切 | エ | 碎 |
| ④ | 理路□然 | ア | 正 | イ | 誠 | ウ | 精 | エ | 整 |
| ⑤ | 博览强□ | ア | 气 | イ | 奇 | ウ | 期 | エ | 記 |

問四 次の①～⑤の慣用句（傍線部）について、その中の漢字が正しければ○、間違っていれば正しい漢字一字を書きなさい。

- ① 都会には、生き馬の目を引くような人がいる。
- ② 紛争によって国を追われた彼は、何度も塗端の苦しみをなめた。
- ③ 勝目がないとわかり、尻に歩をかけて逃げ出した。
- ④ 私など何のお役にも立てませんが、枯れ枝も山の賑わいで参上しました。
- ⑤ 彼女の論文は、医学界に一石を投じた。

問五 次の①～⑤の意味を表す語句として最もふさわしいものを、それぞれア～エの中から選び、記号で答えなさい。

- ① 物事の起こり始め。
ア 萌芽 イ 創設 ウ 勃発 エ 予兆
- ② 道理に合わないこと。
ア 不調法 イ 理不尽 ウ 無法 エ 非道
- ③ あることに熱中して心を奪われること。
ア うつつを抜かす イ 心血を注ぐ ウ 心神を喪失する エ 色を失う
- ④ 行動を起こさずに物事の成り行きを見守ること。
ア 諦観 イ 壯観 ウ 客観 エ 静観
- ⑤ 物事の成り行き。社会などの全体の流れ。
ア 収束 イ 状況 ウ 趨勢 エ 世相

国語 解答用紙

I

E	A
ア	エ
F	B
ア	イ
G	C
イ	イ
H	D
エ	ウ

小計

総計

受験番号	
------	--

問二

を	よ	木	『
も	う	な	源
表	に	ど	氏
現	、	の	物
し	自	自	語
た	然	然	』
こ	現	の	の
と	象	要	登
。	で	素	場
	あ	に	人
70字	り	ち	物
	な	な	や
	が	ん	巻
	ら	で	の
	、	名	多
	人	づ	く
	間	け	が
	の	ら	、
	心	れ	花
	理	た	や

小計

問三

野
生

の自然

小計

問四

5	1
×	×
6	2
○	×
7	3
×	○
8	4
○	×

小計

II

問一

①	てんか
②	こうじょ
③	はくだつ
④	いんぺい
⑤	ねんごろ

小計

問二

①	静寂
②	頑固
③	雪辱
④	投獄
⑤	普遍

小計

問三

①	イ
②	ウ
③	エ
④	エ
⑤	エ

小計

問四

①	抜
②	炭
③	帆
④	木
⑤	○

小計

問五

①	ア
②	イ
③	ア
④	エ
⑤	ウ

小計
